水土里ネット奈良

奈良の土地改良

発行：令和３年４月
奈良県土地改良事業団体連合会
奈良県橿原市城殿町４５９番地
TEL:0744-29-1310
FAX:0744-29-1312
https://www.naradoren.or.jp

ふるさと田んぼと水　子ども絵画展２０２０　入選作品「生きものいっぱい吉野川」大和郡山市　一年　山田一貴くん

目　　次

１．ご挨拶　奈良県土地改良事業団体連合会　会長　奥野信亮 ・・・・・・・・・・・・・ １
２．インターネット会議：全国水土里ネット会長会議顧問　宮崎雅夫氏 ・・・・・・・・・・ ２
３．第６１回　通常総会　開催 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３
４．水土里ネット奈良　全土連表彰　伝達式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４
５．公益財団法人　農業振興会館　令和２年度　農業振興功績者表彰式 ・・・・・ ５
６．令和２年度　土地改良区技術実践向上研修会　開催 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ７
７．令和２年度　奈良県多面的機能支払交付金研修会　開催 ・・・・・・・・・・・・・・・ ８
８．農業農村整備事業に関する研修会　開催 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ９
９．非補助農業基盤整備資金のご案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １０
１０．事業紹介－県営ため池整備事業（高山地区）－北倭土地改良区 ・・・・・・・ １１
１１．令和３年度　水土里ネット奈良　組織体制図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １３
１２．令和４年度　新卒新規職員募集の案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １４

ご挨拶

奈良県土地改良事業団体連合会

会長　奥 野 信 亮

新緑の息吹を感じる頃となりましたが、会員の皆様方におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より当連合会の活動、運営につきましてご理解、ご協力を賜っておりますこと並びに農業農村整備事業の推進に多大なご尽力を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年来、世界各地で新型コロナウイルス感染症が拡大し、社会経済に大きな影響が生じておりますが、我が国では２月１７日から医療従事者へのワクチン接種が開始され、続いて４月１２日からは高齢者への接種が始まりました。しかしながら変異ウイルスによる感染が拡がるなど、当面は予断を許さない状況が続くと考えられ、国民一体となってコロナ禍を克服することが喫緊の課題です。

また気候変動による自然災害をはじめ大規模地震など、今後も様々な危機管理事案が頻発することが懸念され、防災・減災、国土強靱化の対策が重要な課題となっています。このため国ではこれまでの３カ年緊急対策に引き続き、令和２年度第３次補正予算から、５カ年加速化対策を事業規模１５兆円程度で実施することとなり、ため池の耐震対策や農業水利施設の整備など農業農村における安心・安全対策も加速化して進められることとなりました。

一方、土地改良予算については、令和２年度第３次補正と令和３年度当初と合わせ６，３００億円が確保され、食料安全保障の確立と国土の保全を図ることを明確化しつつ、収益性の高い農業の展開に向け、スマート農業に対応した農業水利施設の更新整備や水田の汎用化、大区画化をはじめ、土地改良区の体制強化などの事業が一層充実して実施できることとなりました。

当連合会としても国の施策を踏まえ、県はじめ関係機関と連携して、それぞれの地域におけるニーズに応じて様々な事業の推進を支援して参る所存です。このように土地改良の現場で必要な予算がしっかりと確保出来たのも会員皆様はじめ土地改良関係者の熱意のお陰と感謝申し上げ、今後も関係皆様の声をしっかりと受け止め予算や施策に反映できるよう、私も精一杯取り組んで参りますので、引き続きのご指導とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症が１日も早く終息しますよう、また、会員皆様が取り組む土地改良事業が円滑に推進され農業農村地域が一層発展しますよう、さらには皆様お一人お一人のご健勝、ご活躍を祈念し、年度始めのご挨拶といたします。

インターネット会議：全国水土里ネット会長会議顧問　宮崎雅夫氏

令和３年１月２５日（月）、宮崎議員と奈良県土地改良事業団体連合会、大和平野土地改良区がインターネットを通じて意見交換会を行いました。

宮崎　議員

大和平野土地改良区

金澤　理事長

吉村　専務

新井　事務局長

奈良県土地改良事業団体連合

中筋　副会長

菅谷　常務

杉井　事務局長

宮崎議員：３年度、当初予算についてもおかげさまで伸ばす事ができました。加えて「防災・減災・国土強靱化のための５カ年加速化対策」が事業規模おおむね１５兆円で閣議決定され、中期的に取り組める事になりましたので、これをベースに5年間やっていけるという目処がついたのは、一つの成果ではないか。

奈良県土地改良事業団体連合会：「土地改良は未来の礎」という意思を県の土地改良関係者に伝えて皆一生懸命頑張っていかなければいけない。溜池措置法を作って頂き、緊急対策も５年間継続となりありがたい。高齢化、農業者の減少の中で溜池管理者の日常の点検、溜池を維持していく人手もいないということで、土連も積極的にお手伝いしていこうと思っている。農業農村整備事業、溜池の点検などがある中で、市町村も土連も技術者が少なくなってきているのが悩みの一つである。技術者の確保と技術力アップの面についても、ご支援をよろしくお願いします。

大和平野土地改良区：奈良県土連とも連携して、令和４年の予算確保に向けまして要望もしていきます。
江戸時代から我々の先輩に構築していただいた吉野川分水を現在管理しているのですが令和２年度に第４回「インフラメンテナンス大賞」を受賞し、「第７回ディスカバー農山漁村の宝」に選定されました。引き続き、よろしくお願いいたします。

宮崎議員：奈良県土連として技術的なサポートに是非取り組んでいただけるようお願いいたします。国の定額助成の活用もして頂きながら、総務省の事業(浚渫等)も地方単独で使える部分もありますので、農水省の他の事業費と上手く活かしていくということを、市町村の方に情報提供、お願いしたいと思います。大和平野土地改良区の皆様、受賞おめでとうございます。先日お伺いした時に拝見した１階に素晴らしい歴史展示もありますので、組合員皆様お一人お一人のご協力と努力が2つの賞の受賞に繋がったと思います。組合員の皆様方も喜ばれているのではないかと思います。技術者のことについては、予算があってもそれを執行する人がいないと上手く活用できないということですので、大きな課題だと思っております。予算環境も安定してきたので、先を見据えてやっていかなければいけないと思いますし、教育の事とも関係するので、どうやって技術者を養成するのかというのは全体としても非常に大切なことなので、しっかり考えていきたいと思います。(コロナが終息し)お目にかかれるのを楽しみにしております。

第６１回　通常総会　開催

令和３年３月２８日(日)、大和平野土地改良区 大会議室において、**会員８９人の出席（当日出席者２９人、委任状１１人、書面議決書４９人含む）を得て、**第６１回通常総会を開催しました。

奥野信亮　会長　挨拶

大坪正人　近畿農政局長　祝辞

杉山孝　奈良県食と農の振興部長　祝辞

はじめに奥野信亮会長から、来賓および出席者の方々に連合会への支援と協力に対するお礼と総会提出議案の慎重な審議をお願いする旨の挨拶がありました。

次に近畿農政局　大坪正人　局長より、農林水産全般に亘る支援、協力に対する感謝と表彰を受ける方々へのお祝を述べられました。農林水産省では、土地改良事業の実施に伴うスマート農業の推進、多様な人材や地域資源を活用した新たな農村政策を展開して、担い手への農地の集積集約、高収益作物への転換を促し、農地の大区画化、汎用化により農業の推進力を強化すると共に農業水利施設の長寿命化や防災減災対策など国土強靭化を着実に推進していく所存である旨の挨拶がありました。

続いて奈良県食と農の振興部　杉山孝　部長より、農業施設の維持管理、土地改良区の組織運営強化とその充実に連合会としてご協力ご支援いただいていることのお礼と、①基盤整備、②ため池支援センターの運営、③農村の地域づくりの3点に対し、連合会の力をお借りして進めていきたいとのご挨拶がありました。

その後、副会長の上田清 大和郡山市長が議長に選任され、下記の議事案件について審議があり、全ての議案について議決承認を得ました。

議　　事

第１号議案　令和元年度事業報告について
第２号議案　令和元年度会計収支決算書、貸借対照表及び財産目録について
第３号議案　令和２年度会計収支補正予算の専決の承認について
第４号議案　令和３年度事業計画について
第５号議案　令和３年度経費の賦課徴収について
第６号議案　令和３年度会計収支予算について
第７号議案　令和３年度役員報酬について
第８号議案　令和３年度一時借入金の限度額及び借入方法について
第９号議案　令和３年度金銭の預入先について

議事進行　上田清　大和郡山市長

土地改良事業に功績のあった方々に表彰状を授与しました！

令和３年３月２８日（日）、第６１回　通常総会にあわせて、全国土地改良事業功績者表彰、全国土地改良功労者表彰の伝達式を行いました。

全国土地改良事業功績者表彰式は、全国土地改良大会で開催される予定が、大会延期に伴い中止となり、全国土地改良功労者表彰式は、全国水土里ネット表彰式として令和３年３月に開催が予定されていましたが、新型コロナウイルスの状況を鑑み中止となったことを受けて、水土里ネット奈良で開催することになりました。伝達式では、奥野信亮会長から各賞受賞者に表彰状の授与を行いました。

上段　左から
逸崎氏
山下氏
杉本理事長
阪本　氏

下段　左から
飯田理事長
上田副会長
奥野会長
中筋副会長
尾山理事長

令和２年度 全国土地改良事業功績者表彰（全国大会）

農村振興局長賞

飯田　喜代視　様（平和土地改良区　理事長）

全土連会長賞

尾山　一 郎　　様（北倭土地改良区　理事長）

第６２回 全国土地改良功労者表彰（全土連総会）

全土連会長賞　団体

広瀬土地改良区　様

全土連会長賞　個人

山下　博子　様（白川溜池土地改良区連合）

逸崎　忠吉　様（大和高原北部土地改良区）

公益財団法人 農業振興会館 令和２年度 農業振興功績者表彰式

令和３年３月２８日(日)、奈良県土地改良事業団体連合会 第６１回通常総会に引き続いて、公益財団法人農業振興会館 令和２年度 農業振興功績者表彰式を開催しました。

上段 左から

菅谷常務理事
東高取副町長
井上受賞者会長
中筋副会長
堀内大和高田市長
小城副理事長
杉山県食と農部長
金剛宇陀市長
並河天理市長
森中山添村長

下段 左から

保科氏(ﾎﾟﾆｰの里)
明見氏(ﾎﾟﾆｰの里)
上田美加子氏
上田喜章氏
奥野理事長
村井副知事
山口氏
森馬氏
浦﨑氏

令和２年度 農業振興功績者表彰 受賞者

優秀賞	宇陀市	山口 武 様
	大和高田市	上田 喜章 様
		上田 美加子 様
パイオニア賞	天理市	森馬 敏夫 様
着想賞	山添村	浦﨑 彰夫 様
創出賞	高取町	（有）ポニーの里ファーム 様

優秀賞　山口 武 様　宇陀市

1) 無農薬・有機栽培技術による軟弱野菜の周年栽培及び生産から販売までの完全分業制を確立し、計画生産・販売体制の構築により全国販売を成功させ、地域雇用に貢献。
2) 「オーガニックアグリスクール」を開講して、有機農業の栽培技術と経営の実践的指導を行い、担い手の育成に尽力。
3) カフェの運営や薬草生産及び野菜加工事業「ウェルネスフーズＵＤＡ」の立ち上げ、野菜加工品の開発にも取り組み、当帰茶、宇陀金ゴボウ茶、柿の葉茶などハーブを用いた香水、化粧品、アロマオイルなど幅広く商品開発を行い販売するなど６次産業化による雇用、宇陀の特産品づくりに貢献。
4) 地元農家や関係機関と連携し、商品開発や販売を行い、地域農業を牽引。

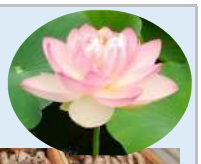
優秀賞　上田　喜章　様・上田　美加子　様　大和高田市

1) 軟弱野菜（大和まな、コマツナ、大阪シロナ）の露地圃場での周年生産に取り組み、選抜採種により品質（日持ち）の良い大和まなの生産を確立する他、周辺農家への技術普及により松塚地域をコマツナ産地に発展させるなど地域農業の活性化に貢献。
2) 軟弱野菜の栽培や管理のマニュアルを作成し、計画的な生産を行うと共に省力化、合理化に取り組む。また、地域の余剰農地を借り受けるなど耕作放棄地の解消と発生防止に貢献しながら経営規模を拡大し、首都圏への販売を成功させる。
3) 農業大学校の学生や新規就農希望者の研修受入を積極的に行い、担い手や後継者育成に尽力。
4) 美加子氏は、女性従業員やパート社員の育成など農業経営に積極的に参画し、地元小学校で大和まなの栽培方法や料理方法を教えるなど大和まなの普及に貢献する他、県の指導農業士会会長を務め、県や地域の農業振興に貢献。

パイオニア賞　森馬　敏夫　様　天理市

1) 県下でもいち早くイチゴ栽培に取り組み、電照・促成栽培、短日夜冷育苗、炭酸ガス施用等、常に先端技術の導入とその普及に尽力し、奈良県のイチゴ産地を牽引。
2) イチゴ生産の技術は地域の模範となり、担い手の育成や農業活性化のために尽力。夏場の苗作りでは、高設ベンチ育苗を導入し短日夜冷処理は、「匠の技」と言われる。
3) 「あすかルビー」に絞って栽培し、ＪＡや県とともに県地域出荷組織「ＪＡならけん共販・共計あすかルビー部会」の設立と発展に尽力、ポスターやマスメディアを通じたＰＲ活動にも取り組み「あすかルビー」の名を広く周知した。

着想賞　浦﨑　彰夫　様　山添村



1) 山間谷間の耕作放棄された水田を解消するため、レンコン栽培に着想し、水田の土質が適した良質の備中種レンコン（長レンコン・晩生種）を農薬・化学肥料は使用せず栽培、地域の新たな特産品づくりに貢献。
2) レンコン栽培指導を行い地域でのレンコン栽培者増加に貢献。花ハスは、「盆花」の切り花として出荷する他、見学会や花摘み体験を通じ、都市住民と農村の交流を図るなど地域作りに貢献。

創出賞　(有)ポニーの里ファーム　様　高取町

1) 農業を通じて障害者の仕事づくりや地域農業振興への思いから就労支援事業所ポルテの森を立ち上げるなど、障害者の雇用を創出して農福連携を確立。
2) 高取町の漢方推進プロジェクトに参画し、高取町における薬草栽培を牽引。栽培した大和当帰葉を用いての加工品づくりや販売など、薬草の６次産業ファームとして活動を広げる。
3) 各種イベントを企画・実施し、町の発展や賑わいに寄与するなど、地域の農業発展に取り組む。

令和２年度　土地改良区技術実践向上研修会　開催

令和３年１月２０日(水)、大和平野土地改良区 大会議室において、令和２年度土地改良区技術実践向上研修会を開催しました。

技術実践向上、土地改良施設の管理、土地改良区の運営の参考にしていただけるような研修内容として水路補修の関係、土地改良法の改正にかかる対応の関係、事業にご利用いただける制度資金の研修をしました。

水土里ネット奈良からは、今後の後継者が少ない中で、土地改良施設をどのような形で引き継いでいくのか、地域を一番ご存じな方々の今後の世代交代を見据えて、今までの知識情報をﾃﾞｰﾀ化して、地図に落としこんだデータを見ることができる農地地図情報システムを役立てていただこうと紹介しました。

菅谷常務　挨拶

◇◇　内容　◇◇

① 土地改良施設の簡易な補修について（水路補修の新しい技術紹介）

クリヤマ株式会社	新大阪支社	大阪建設第二グループ	グループ長	尾関信作
		大阪道路環境グループ		矢吹太一
信越化学工業株式会社	大阪支店	シリコーン部エラストマーグループ	担当部長	上山正人

② 土地改良法改正に伴う対応事項について

奈良県	食と農の振興部	農村振興課　企画係	主査	奥村啓史

③ 農地地図情報システムについて

水土里ネット奈良	技術第２課・農地地図情報センター	課長・センター長	草間資之
		技師	髙村洸太

④ 土地改良区への非補助事業融資について

日本政策金融公庫	奈良支店	農林水産事業　融資課	課長	渡部隆

①　尾関　グループ長

①　上山　担当部長

①　矢吹　氏

②　奥村　主査

③　草間　センター長

③　髙村　技師

④　渡部　課長

令和２年度　奈良県多面的機能支払交付金研修会　開催

令和３年３月１０日（水）、大和平野土地改良区　大会議室において、令和２年度奈良県多面的機能支払交付金研修会を開催し、178活動組織、県、市町村、奈良県農業協同組合の計278名に参加いただきました。

【講 演 ①】「共同実践活動の際の機械の安全な使用方法について」
株式会社　丸山製作所　　三好　象二郎　氏

令和2年度の制度改正により、「機械の安全使用に関する研修」が義務付けられ、今回特に刈払機を実際に用いて、刈払機の維持管理、使用する際の服装、また、重大な事故を未然に防ぐための使用方法について、実例を交えたわかりやすい講演内容でした。

【講 演 ②】DVD「地域で止める獣害対策」エサとすみかをなくす環境整備
一般社団法人　農山漁村文化協会　福留　均　氏

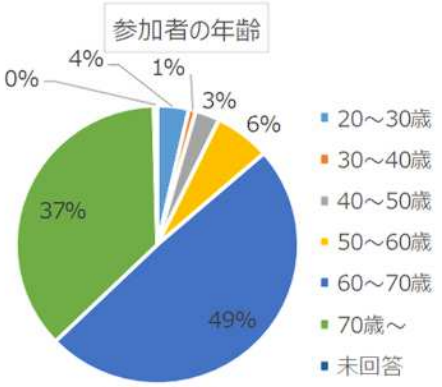
今般重要課題となり、国の施策としても取り上げられている「獣害対策」につき、地区の優良事例を解説しながらDVDで紹介されました。

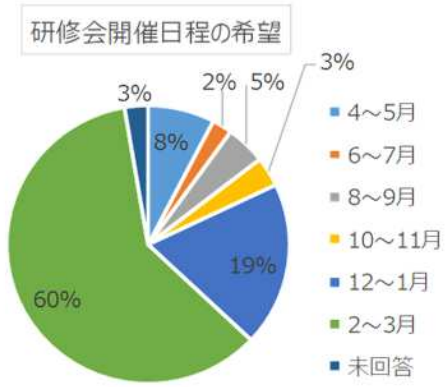
講演①

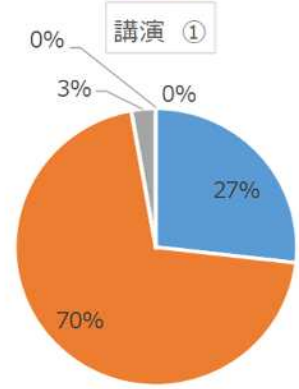
講演②

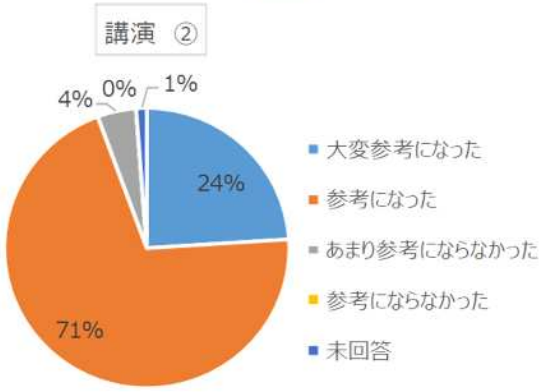
会場の様子

【　アンケート結果　】









アンケート　ご意見・ご要望(抜粋)

〈講演①〉
- 安全第一ということが再認識できた。草刈り機の誤った使い方があったことに気づいた。
- 刈払機の安全な使用と保守管理について再認識した。
- 草刈り機の長期保管時にガソリンを抜く必要性がわかった。

〈講演②〉
- 他の地域の状況・対策がわかり、大変参考になりました。(岐阜県の防草シート・防草ネットの施策)
- 竹の切断方法について参考になった。
- 獣害対策について、エサ・すみかをなくすことがより重要であることがわかった。

〈その他〉
- ユニークな事例発表、熱心な地域の活動事例を聞きたい　　など

貴重なご意見をありがとうございました。

農業農村整備事業に関する研修会　開催

令和３年３月１８日(木)、大和平野土地改良区 大会議室において、農業農村整備事業推進協議会の会員の方々を対象に、農業農村整備事業に関する研修会を開催しました。

農業農村整備事業推進協議会代表幹事
大和郡山市　産業振興部　次長　乾 義郎

まず始めに農業農村整備事業推進協議会を代表しまして、代表幹事の大和郡山市　産業振興部　乾次長より日頃のお礼とコロナの影響で当初予定していた県外研修を中止とさせて頂き、それに替わり本日の研修会を実施したこと、研修内容として、４つの大きなトピックスで行われる講演がいずれも今後のNN事業を進めるうえで、非常に重要な項目となっておりますので、しっかりと研修して頂き、皆様にとって有意義な時間となりますように、と挨拶がありました。

◇◇　内容　◇◇

①
「令和３年度　農業農村整備事業予算の概要について」

奈良県食と農の振興部
農村振興課

課長
長谷川　憲生

②
「ため池工事特措法の推進計画について」

奈良県食と農の振興部
農村振興課

水利防災対策係長
筒井　賢治

主任主査
梅本　博一

③
「人・農地プランについて」

奈良県食と農の振興部
担い手・農地マネジメント課

主事
山川　貴大

④
「特定農業振興ゾーンにおける農業農村整備事業について」

奈良県食と農の振興部
農村振興課

課長補佐
藤田　修一

非補助農業基盤整備資金のご案内

■■資金の目的

非補助農業基盤整備資金は、土地改良区等が国からの補助を受けないで、かんがい排水やほ場整備、客土などの事業に取り組み、農業生産基盤の整備・保全の推進を図る場合において、株式会社日本政策金融公庫が農家負担の軽減を目的に、土地改良区等に対し低利子で融資する資金です。

なお、国の補助対象ではない県又は市町村単独による補助事業についても、融資の対象となります。

■■融資の対象

かんがい排水、畑地かんがい、ほ場整備、暗渠排水、客土、農道、索道（軌道等運搬施設を含む。）、畦畔整備、農地造成、防災、農地保全、維持管理、農業集落排水、飲雑用水施設、牧野の改良・造成・保全、牧野利用施設整備

■■借入者の資格

① 土地改良区、土地改良区連合（事業主体になる場合に限る。）、農業協同組合、農業協同組合連合会、農業を営む者

② ５割法人・団体（農業を営む者及び上記①の法人がその構成員又はその資本金などの過半を占めるか又は過半の出資等をしている法人・団体）

③ 農業振興法人（農業を営む者、農業を営む者の組織する法人又は地方公共団体が構成員の過半を占めるか又は過半の出資等を行っている法人で、農業の振興を目的とする法人）

（注）１．５割法人・団体が借入者となるのは、農業集落排水施設等の農村環境基盤施設及び連絡道（集落環境基盤施設）を対象とする場合に限ります。

２．団体への貸付けは、構成員の全員又は一部の連帯債務として融資します。

３．設立認可を申請中の土地改良区又は事業計画変更等の認可を申請中の土地改良区からの借入申込みについては、前者については土地改良法第１０条第１項、後者については同法第４８条第１項の認可を、借用証書を差入れていただく際にそれぞれ確認します。

■■融資条件

償還期限	２５年以内（うち措置期間１０年以内）
融資限度額	地元負担金（最低限度額５０万円）

■■貸付利率（令和３年３月１８日現在）

区分	融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		5年	10年	15年	20年
補助事業　県営	0.45%	－	－	－	－
団体営	0.30%	－	－	－	－
非補助事業　一般	0.30%	－	－	－	－
利子軽減	－	－	－	－	－
災害復旧	－	0.16%	0.19%	0.30%	0.30%

※固定金利であり、償還が終わるまで適用される金利は変わりません。

※金融情勢により貸付金利は変動しますので、直近の利率は下記までお問い合わせ下さい。

■■お問い合わせ先

(株)日本政策金融公庫　奈良支店
〒630-8115奈良市大宮町7-1-33（奈良センタービルディング）
農林水産事業 0742-32-2270

事業紹介－県営ため池整備事業（高山地区）－　北倭（きたやまと）土地改良区

北倭土地改良区は、創立７０周年を迎えました。

本土地改良区の管轄する地域は、生駒市北部、奈良、京都、大阪の３府県が接する位置にあり、また大和川水系富雄川、木津川水系山田川、淀川水系天の川の分水嶺に位置する。このため各河川の水量が少なく、農業用水の確保のため、大小約３，５００箇所のため池が存在した。

終戦前後の旱魃を契機に食料の増産を図るため北倭村、村民が一丸となって富雄川上流にため池を築造する計画を立て、昭和２５年に高山溜池土地改良区（奈良県第１号）を設立し、県営高山溜池土地改良事業により受益農地５３０haに対する補給水として貯水量５８０千㎥の高山ため池及び東西幹線水路、約１０㎞が昭和３９年に完成した。その後北倭土地改良区に名称を変更し、これら施設の維持管理を主事業として現在に至っている。

この間、施設の老朽化に伴う補修、改修、更新が必要となってきており、また一部地区除外、開発等による農地転用、学研高山第２工区の開発構想による農地買収等により、現在の地区農地面積は、約３７０haとなり、米の減反政策も影響し、農業用水の需要は減少している。

高山溜池築造記念碑

高山ため池全景

一方、近年の異常気象に伴う集中豪雨によるため池下流の富雄川、大和川の治水対策として地域住民及び生駒市から高山ため池に治水機能を持たせて欲しいという要望があり、ため池付帯施設（余水吐、底樋、斜樋、分水槽等）の補修、改修、更新に併せ、大和川総合治水対策の一環として生駒市に割り当てられた「ため池治水利用量」６２，７００㎥のうち、未達成量４５，０００㎥を本ため池で確保すべく、県に計画作成をお願いし、令和元年度に「県営ため池整備事業　高山地区」として事業採択されました。

事業の概要

（１）取水施設

① 斜樋ゲート及び斜樋管の補修・改修、併せて緊急時に必要な放流を可能にする施設にする。

② 底樋管（L＝９３．０m）は、細部調査の結果を踏まえ、補修・補強を行う。

③ 分水槽は、利水、治水機能を併せ持つ施設に補修・改修を行う。

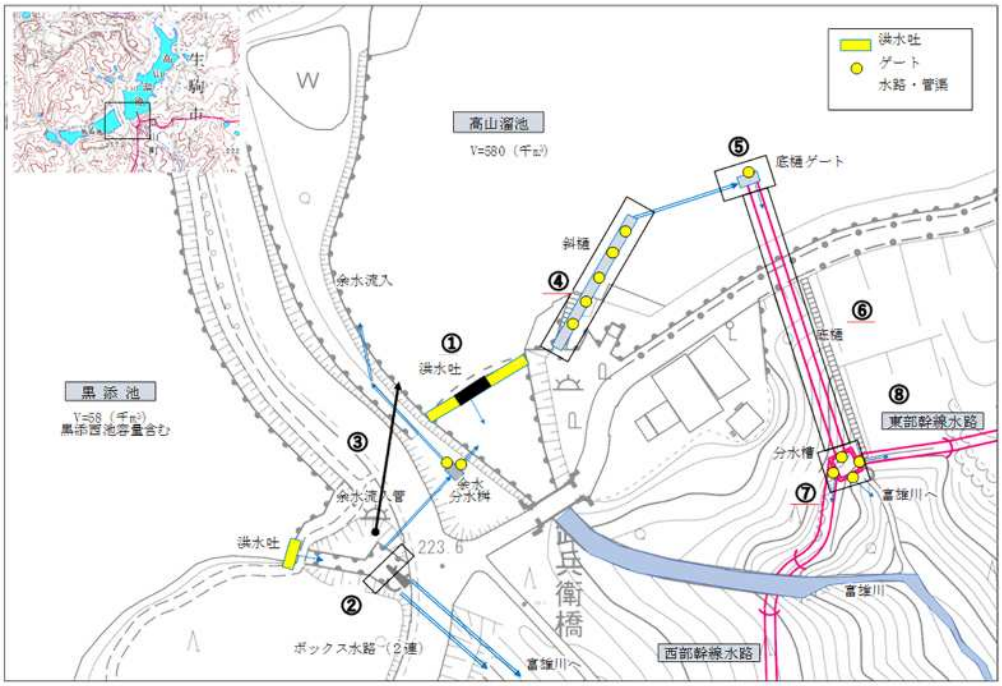
（２）余水吐

溢流堤（溢流長３３．０m、堤高１．０m）のうち、溢流堤１４．０m間を０．６６m切り下げ、ため池治水利用量（洪水調節容量）４５，０００㎥を確保し、洪水時のピーク流出量を３．２㎥／Sカットする。

（３）関連施設

① 黒添（くろんど）池からの洪水を高山ため池へ放流するゲートの新設及び既設（連通）管の改修を行い、両ため池を併せ、下流の洪水対策を図る。

② 東部幹線水路第３号隧道（L＝４２８m、φ６００㎜）を更生工法により改修。



整備内容の概観

① 高山ため池洪水吐（余水吐）の改修

②黒添池洪水吐（余水吐）のゲート設置

③連絡管の新設

④斜樋の更新

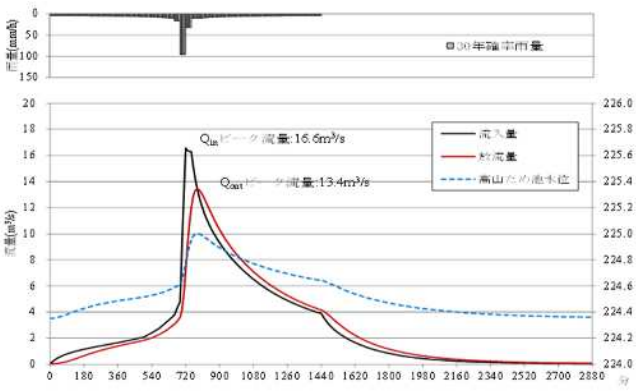
⑤土砂吐桝の

⑥底樋管の更生

⑦東西分水槽の改修

⑧東幹線第3号隧道の更生

⑨その他附帯工



洪水時のピーク流出量

洪水調節の為の余水吐改良（切り欠き）

令和３年度　水土里ネット奈良　組織体制図

令和3年4月1日

- 会　長　奥野　信亮
- 副会長　上田　清　中筋　弘
- 常務理事　菅谷　義寛
- 事務局長　杉井　雅章
  - 総務企画課長　安田　尚央
    - 参与　道具　弘伸
    - 主査　南　朱美
    - 主査　西口　誠子
    - 主事　弘田　真裕
    - 主査　清水　淳子
    - 主査　植村　彰夫
  - 支援業務課長　(兼)安田　尚央
    - 参与　乙木　孝
    - (兼)主査　西口　誠子
    - (兼)技師　髙村　洸太
  - 技術第１課長　今出　靖
    - 参与　今西　敏文
    - 主査　坂上　直
    - 主査　岡本　健
  - 技術第２課長　農地地図情報センター長　草間　資之
    - 技師　髙村　洸太
    - 主査　河合　孝則
    - 主査　紬　良次

新規採用職員の紹介

技術第２課
農地地図情報センター

主査
紬（かせ）　良次（よしつぐ）

令和３年度４月１日付けで奈良県土地改良事業団体連合会に採用されました、紬　良次です。
過去に２０年余り当連合会で土地改良事業に携わって参りましたが、その後他の機関など農業農村整備と離れていました。また、ご縁が有り再度農村事業に携わることとなりますがコロナ禍の中、農業が再び見直されてきた現在、攻めの農業をめざし、少しでもお力になれるよう頑張る所存です。
自身コミュニケーション能力を高め、組織や会員の皆様方のご協力のもと、奈良県の農業農村発展のため少しでもお力になれたらと思っています。
今後ともご指導、ご鞭撻宜しくお願い致します。

退職者の紹介

支援業務課

技術顧問

下川　博続

令和２年度末をもって退職いたしました。会員、関係機関の皆様には在職中、大変お世話になりました。

●下川さんへ●
常に周りへの気遣いを忘れず、私たち職員にいつもあたたかい目眼差しでご指導下さったことに心からの敬意を申し上げます。
ご退職後のご健康とご活躍をお祈りいたします。ありがとうございました。

奈良土連職員　募集!!

令和４年度
新卒　新規職員
募集案内

募集内容

◈設計技術者（情報処理、農業土木）（若干名）
・農道、水路の測量・設計、現場において立会
・ＣＡＤを用いての設計、積算、ＧＩＳ（地図情報）システムの運用

受験資格

学校教育法による大学の学部（または大学院の修士課程）を令和４年３月までに卒業（修了）見込みの者

採用の流れ

(1)申込期間：令和３年８月２３日（月）～９月３日（金）必着
(2)１次試験：令和３年９月１２日（日）
※詳細は一週間前までに連絡します。日時については予定であり、変更する場合があります。
(3)２次試験：令和３年９月下旬（予定）日時については予定であり、変更する場合があります。
(4)採用時期：令和４年４月１日

選考方法

(1)１次試験：筆記試験（専門科目・小論文）、面接試験
(2)２次試験以降：面接試験、適正検査他

提出書類

(1)受験申込書（自書、写真貼付）
(2)履歴書・自己紹介書（自書、写真貼付）
(3)在学校の卒業見込証明書
(4)在学校の成績証明書
※応募される際、封筒の裏に「職員採用試験受験申込書在中」と朱書きしてください。
※提出書類は返却いたしません。

勤務条件

(1)給与(参考)：大学卒（新卒）200,210円（地域手当含む）
(2)諸手当：通勤交通費・時間外手当・資格手当・扶養手当
(3)昇給：原則として年１回
(4)賞与：年２回（６月・１２月）
(5)勤務時間：８時３０分～１７時１５分（時差通勤制あり）
(6)休日休暇：土曜・日曜、祝日、年末年始
年次有給休暇（２０日）
その他の休暇（夏季休暇、特別休暇）
(7)社会保険：健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
(8)勤務地：橿原市城殿町４５９番地
大和平野土地改良区　４階

問い合わせ・連絡先

奈良県土地改良事業団体連合会
TEL：0744-29-1310　杉井（すぎい）まで

行事予定（４～７月）		
開催月	会議・行事名	開催(予定)地
6月	公益財団法人　農業振興会館　理事会	大和平野土地改良区
6月	公益財団法人　農業振興会館　評議員会	大和平野土地改良区
6月	奈良県農業農村整備事業推進協議会　総会	大和平野土地改良区
7月	奈良県土地改良区連絡協議会　総会	大和平野土地改良区
７月	奈良県土地改良事業団体連合会　決算理事会・監事会	大和平野土地改良区
		※　今後、変更する場合があります。

農業農村・土地改良の魅力ある写真　大募集！

「水土里ネット奈良ホームページ」を、より皆さまに親しんでいただけるよう、写真を募集します。
皆さまが撮影した自慢の一枚をぜひ、お寄せください。

詳しくは水土里ネット奈良ホームページをご覧下さい

◆◆応募先◆◆

〒634-0033　奈良県橿原市城殿町４５９番地　大和平野土地改良区４階
奈良県土地改良事業団体連合会（水土里ネット奈良）
https://www.naradoren.or.jp　Ｅメール：na-doren@hyper.ocn.ne.jp

◇応募資格◇

奈良県在住の方（プロアマ、年齢は問いません）

◇募集写真◇

農業農村・土地改良の魅力が伝わる四季折々の自然やイベントなどの写真で以下の条件を全て満たすもの

１．奈良県内で概ね１年以内に撮影したもの
２．未発表のもの
３．１～３ＭＢデジタルデータ「.ｊｐｇ」「.ｇｉｆ」「.ｐｎｇ」形式で提供できるもの
４．個人の所有物を被写体とした場合は、所有者の承諾を受けたもの
５．人物が特定できる場合は、被写体の承諾を受けたもの

◇応募方法◇

・必要事項（①応募者の氏名・②住所・③電話番号・④メールアドレス・⑤写真のタイトル・⑥撮影日時・⑦場所・⑧コメント等の写真の説明(40文字以内)）を記入し、写真をＥメールに添付してご応募いただくか、ＣＤ、ＤＶＤ等の外部記憶媒体を水土里ネット奈良まで郵送または持参しご応募ください。
・応募作品は返却できませんのでご了承ください。ＵＳＢメモリやＳＤカード等の返却が必要な媒体での応募は受け付けられません。
・掲載する写真の選考については、水土里ネット奈良に一任いただきます。公序良俗に反するまたは、そのおそれがあると判断した場合は、不採用とさせていただきます。

● 編 集 後 記 ●

令和２年度は一年を振り返ると、やはりコロナでした。コロナに気をつけながら奈良土連と（公財）農業振興会館の行事ができましたのも皆様のご協力の賜物と感謝いたします。３月２８日（日）には、第６１回奈良土連総会と令和２年度農業振興功績者表彰式を開催いたしました。年度末のお忙しいなか、村井副知事をはじめ奈良県から食と農の振興部の幹部がご出席いただきました。表彰式では、奥野理事長から「表彰者は、良いアイデアと販路の開拓と今流でいうとサステナブル（継続性）の３つの視点で選考した。」との話がありました。

奈良土連と（公財）農業振興会館の活動の様子をお届けする、この「奈良の土地改良」、令和３年度は編集員も充実して、「読みやすい、見やすい」をモットーに皆さまにお届け出来るように頑張ります。(編集員一同)